

Governor's Monthly Letter

GM

ガバナー月信
会長・幹事殿

Rotary
District 2710

2025-26 ROTARY
INTERNATIONAL
District 2710

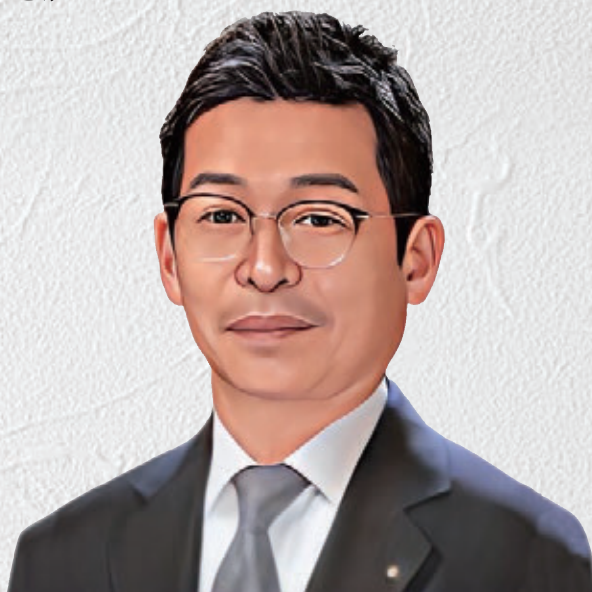
Vol. **02**
2025.8

ロータリーの目的

会長・幹事の皆さま、そして会員の皆さま、こんにちは。
先月より公式訪問が始まりました。
それぞれのクラブの色、空気、そして多彩な奉仕活動に触れる喜びを感じております。
ロータリーの目的は「価値ある企業活動の基本として奉仕の理念を奨励・育成すること」です。
そして、私たちは地域社会や世界中の様々な問題にも取り組みます。
一人では出来ることに限りがあるので、人のつながりを大切にします。
同じ夢を持った人が集まると、より大きな成果を上げることが出来るからです。
「よいことのために手を取りあおう」
これがフランチスコRI会長のメッセージです。
そのためには、会員ひとりひとりの心の中に
「思いやりの心」を育むことが大切だと思います。
“I serve”、この基本的な精神は変わりません。
その結果、大きなインパクトをもたらす活動が可能となるのだと思います。

Enjoy Rotary

皆さんロータリーを楽しみましょう。



Contents

よいことのために手を取りあおう	02
2025-26年度 RI会長メッセージ	03
会員増強・新クラブ結成推進月間によせて	04
広島西南平和ロータリー衛星クラブに関する報告 ...	05
地区研修協議会の報告	06

我がクラブの会長さん	08
地区ロータクト代表挨拶	14
新会員紹介	15
会員増減・出席率 地区大会	16

《今月の特別月間》

会員増強・
新クラブ結成
推進月間





よいことのために手を取りあおう

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度 ガバナー
土肥 慎二郎

国際ロータリー(RI)フランチェスコ・アレツォ会長は、6月のカルガリー国際大会の閉会式において、「これからもロータリーは継続性が大切であり、よいことのために手を取りあおう、人類のために」と述べられました。

そして「私たちの目標は会員増強だけでなく、ポリオの根絶、そして平和のために活動することです」と力強く我々に訴えました。

私はロータリーの原点というものは「人に優しくしよう」とか「人のためになることをしよう」などといった、人間が本来誰でも持っている“心”にあると思っています。

そういう奉仕の心を持った、信頼できる仲間が手を取りあうことで、より良き地域社会、そして平和な世界を目指したいと思っています。

「よいことのために手を取りあおう」

そして、ロータリーを楽しんで下さい。





2025-26年度 RI会長メッセージ

2025-26年度国際ロータリー会長 [ラグーザRC(イタリア)]
フランチェスコ・アレツォ

親愛なる友人の皆さま

2週間前、私は自宅の居間で孫たちと遊んでいました。その数日後、私はカルガリー行きの飛行機に乗り、この素晴らしい組織を率いるという突然の責任を負うこととなりました。人生はあっという間に過ぎますが、自分がいるべき場所に導いてくれるものです。

今年度の始まりに、次の明確なメッセージをお伝えしたいと思います

「よいことのために手を取りあおう」

シンプルながら、力強いフレーズです。ロータリーでは、あらゆる取り組み、日々の奉仕、入会してくる新会員、世界的な課題への対応の裏に、二つのことがあります。それは「友情」と「信頼」です。

強いクラブは、友情と信頼によって築かれます。私たちは、友情と信頼のもとに有意義なパートナーシップを築き、世界的な問題を各地域で解決へと導きます。私たちは、肩書や称賛のためでなく、謙虚さ、人間性、思いやりをもってリーダーシップを発揮します。しかし、実のところ、このようなリーダーシップは必ずしも簡単ではありません。私たちは人間であり、間違えることもあります。意見が対立することもあります。ロータリーではより大きな視点が求められます。ロータリーのビジョン声明の全文を見てください：

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

特に肝心なのは、「自分自身の中で」という部分です。なぜなら、変革とは戦略から始まるものではないからです。変革は、一人ひとりの人格や互いへの接し方から始まります。どのように耳を傾け、サポートし、奉仕するかということから始まるのです。

今年度、そのことを胸にリーダーシップを発揮して

いただくようお願いいたします。関係を通じてロータリーを成長させ、より親しみやすく、柔軟で、新しいアイデアを受け入れるクラブとなり、1年という枠を超えてビッグに考えてください。私たちの任期はあっという間ですが、継続性とビジョンを持って計画、行動すれば、末長いインパクトを生むことができます。私たちの優先事項が、会員増強、ポリオ、平和であることも忘れないようにしましょう。かつてないほどポリオの根絶に近づいていますが、ここで歩みを止めるわけにはいきません。世界の子どもたちとの約束を守らなければなりません。また、ロータリーは1世紀以上にわたって平和を構築してきました。安全な水のシステム、青少年交換、母子の健康プロジェクトなど、あらゆる活動が平和へのステップとなります。

私が若き職業人としてロータリーに入会したとき、役に立ちたいと強く思っていました。人前で話すことを恐れていました。ロータリアンの仲間たちが私を信頼し、さまざまな役割を担うよう背中を押してくれました。そうする中で、ロータリーが私の人生を変えました。ロータリーは、勇気と目的を与えてくれました。何よりも、皆さま、すなわち世界中の友人、チーム、ファミリーを与えてくれました。

友人の皆さま、引き出しの奥にしまっていた夢、特に大きすぎたり大胆すぎたりして実現できないと思っていた夢を、取り出すときが来ました。その夢に光を当てましょう。クラブ、地域社会、そして世界のために、よいことのために手を取りあおうではありませんか。リーダーとして奉仕するだけでなく、喜び、つながり、愛に満ちた1年といたしましょう。

感謝と敬意を込めて

2025-26年度国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツォ



会員増強・新クラブ結成推進月間に寄せて

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度 会員増強委員会 カウンセラー

藤中 秀幸

(岩国中央RC)

日本経済もデフレから脱却しインフレ傾向に向かいつつあるようです。資材等の高騰、働き方改革や人手不足等に伴う人件費の上昇そして後継者不在等々、事業活動においても悩みの多い今日此の頃です。

ロータリーの会員数も、コロナ禍を過ぎたとは言え長期低減傾向は止まらず、2025年3月31日現在日本全体で約8万2千人、当地区においても3089人(内女性225人)で前年同日の3128人(内女性214人)に対して女性が11人増加したとは云え39人減少しています。

さて、本年度のRIは、ロータリーのビジョン声明に基づく行動計画を推進するために「よいことのために手を取りあおう」とのメッセージを発表、会員の増強と活性化を強く求めています。土肥慎二郎ガバナーも「Enjoy Rotary - 思いやりと奉仕の心で」をガバナー信条に掲げ、「ロータリー活動の基本は、それぞれのクラブであり、クラブの中で奉仕の心を育み、これを地域社会で実践することが大切です。会員一人ひとりが“人を思いやり、利他の心で人の役に立とう”とする気持ちを持つことで、クラブはより楽しく、やりがいのある場になります。大切なことは親睦であり例会の充実です」と述べ、クラブ活動のより一層の活性化を促しています。

クラブ活動の活性化は、まず会員増強であり、適切なクラブ運営が為されているか否かを考慮することが必要です。RIは、会員の減少や高齢化その他の諸問題に対応するため、2016年規定審議会において画期的な

「クラブ運営の柔軟性」の導入を各クラブの判断と責任においてクラブ細則を変更することにより実施できることを認めました。クラブ例会の方法や出席、会員資格などについて柔軟性を認めることによりクラブ活動の活性化を促しました。多くのクラブでこの規定を検討し適用されています。適切なクラブ運営を行うためにも、その時々々のクラブの状況と将来を考慮してこれを活用し、制度的対応をして頂ければと思います。

例会の充実、まず卓話者の選択に始まります。卓話者の選択は、地域の人材発掘でもあります。地域社会をより深く知ることができ、卓話者にもロータリーを理解して頂く、更には入会の機会となることもあります。この選定には全会員の協力を得て行うことが肝要です。また、卓話者は1カ月前には決定していますので、会員の家族や友人など幅広くPRし、例会へ気安く参加を促すことも良いでしょう。

会員増強委員会のメンバーについては、若い活力ある会員で構成することが必要です。交友関係も広く、仲間に働きかけるチャンスが多くあります。素晴らしいロータリー活動を経験している会員ほど、その効果は大きいでしょう。シニア会員もクラブのコストではなく担い手としてクラブをサポートすることが求められます。

今年度、まずは例会を活性化し、ロータリアンとしての矜持を会員一人ひとりが持ち会員増強を進めて行きましょう。よいことのために手を取りあいましょう。





広島西南平和ロータリー衛星クラブに関する報告

広島西南ロータリークラブ 2023-24年度 会員増強委員長
平岩 宏隆

① 衛星クラブ設立に至った経緯

会員増強活動のあり方について考えるなか衛星クラブの情報に触れ、年内に調査・研究を行い良いものであれば年度内の立ち上げに挑戦しようということになりました。衛星クラブを既に立ち上げられた地区に問い合わせたり、実際に現地に赴き例会や忘年会に参加させていただくことにより、衛星クラブの素晴らしい可能性への理解を深めることができました。会員増強メンバーのみならず幹事や次年度幹事も行動を共にしたことにより理事会の速やかな意向集約に繋がったと考えます。

② 設立手続きの流れ

年明け1月には会員全員に共有すべく例会にてプレゼンを行い、並行して会長・幹事からも会員に対し丁寧な説明を実施。更に拭い難い不安や疑念を解消する為に夜間GMを開催し、2700地区にて衛星クラブの立ち上げに貢献されている福岡東ロータリークラブ田村氏をお招きしてプレゼンや質疑応答の時間を設けました。その後の流れは以下の通り。

- 3月の理事会にて細則変更・衛星クラブ細則制定を決議
- 4月の例会にて1/3以上の参加、2/3以上の賛成をもって細則変更を決議
- RIへ申請(約2カ月でクラブ名承認)
- 並行して会員募集
- 5月には立ち上げ準備総会を開催
- 6月3日RI承認
- 9月9日広島西南RC38周年記念例会に合わせ、在広ロータリーの会長・幹事をお招きして広島西南平和ロータリー衛星クラブのチャーターナイトを開催

③ 衛星クラブ設立後の親クラブへの影響

広島西南平和ロータリー衛星クラブは13名のチャーターメンバーで立ち上げたので、これにより親クラブである広島西南ロータリークラブの会員数も13名増。衛星クラブのメンバーはロータアクトやインターアクトと違って人頭分担金や地区運営関係費他も納める正規のロータリアンなので、親クラブの経済的負担は限定されます。衛星クラブは若い人や女性の比率が高く、例会や親睦の場での交流において親クラブの会員の良い刺激になっていると思われます。

④ 衛星クラブの具体的な活動内容

例会は第一・第三木曜の19時より、親クラブ会員の事務所会議室をお借りして行っています。議長点鐘に始まり、幹事報告、卓話講師による卓話と親クラブ同様の運営を行い、例会の後に時折懇親会を開催しています。最初に始めた委員会的な活動として、修道高校様と中国新聞様とのコラボで「リデイズ」という平和学習・メディア教育事業に取り組んでいます。280名の学生が36のチームに別れ、33社の在広ロータリー会員企業を訪問。各企業がいかに戦後を乗り越え、復興に貢献してきたかを学生がインタビューし、今の自分たちの生活が当たり前ではなく、こういった先人のご努力によってもたらされていることを知り、感謝の気持ちを示す手紙をしたためるというものです。ご協力いただく会員企業様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

なにぶん設立1年に満たない若輩集団ですが、ロータリーの先輩方のお力添えを得て、地域が良くなる方向でより大きなインパクトを与える活動をして参ります。引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

(ご質問がございましたらh-hiraiwa@act-cs.co.jpまでお問合せ下さい。)

— 地区研修・協議会報告 —

会長・幹事部門

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度
地区代表幹事

奥谷 求 (東広島21RC)



地区内全クラブの次期クラブの指導者が集まって、知識や情報を交換して頂く、次年度に向けた地区研修・協議会が4月27日(日)広島国際会議場において開催されました。

第一部の合同本会議では土肥ガバナーエレクトの挨拶など開会セレモニーがあり、午後から分科会が行われ、会長・幹事部門では次年度地区ラーニングファシリテーターの杉川聡バスターガバナーが「危機管理と会員増強」並びに規定審議会の報告をテーマに講演され、ハラスメントなどロータリアンの行動規範などについて学びました。

合同本会議二部では当日のまとめ、三宅実行委員長による地区大会PRなどが行われ、そして会場を移動し懇親会が盛大に開催されました。

土肥年度に向け、力強いスタートが切れたと思います。一年間どうぞよろしくお願い致します。

クラブ管理運営部門

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度
クラブ管理運営委員会 委員長

小島 章二 (江田島RC)



今年度の基本方針である魅力ある充実した例会運営について分科会を行いました。

西村PGからパワーポイントによる会員の心構えやこれからの活動について講話を頂きました。クラブの活性化「例会を温かくする」、ロータリーの最も大事な例会が「情性的にならないように」、職業倫理観を高める「使う人の身になって物を作り」「買う人の身になって物を売る」「受ける人の身になってサービスする」。

石川カウンセラーからは各クラブの現状に合わせた規約の検討、規模に応じて組織をスリム化する等のお話を頂きました。また事前に頂いたアンケートをもとに出席した会員からご意見を伺うこともでき、これからの運営に役立つ充実した分科会だったと好評を頂きました。土肥ガバナーの掲げる「Enjoy Rotary」「ロータリーを楽しみ、仲間を増やそう」を行動に移しましょう。

公共イメージ部門

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度
公共イメージ委員会 IT委員長

菅生 一郎 (西条RC)



地区研修・協議会 公共イメージ部門において、公共イメージに関するクラブアンケート結果を報告しました。情報発信体制、Web会議の活用、「ロータリーの友」の利用、報道対応、電子媒体の活用など、5項目について分析を行いました。あわせて、脇和也ガバナーエレクトより「報道との連携強化とプレスリリースの要諦」、湯澤俊樹ガバナー補佐より「KENMEI運動による認知度向上」について卓話をいただき、広報活動における実践的なヒントと理念共有の重要性が語られました。

会員増強分科会

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度
地区会員増強委員会 委員長

柳河 元木 (東広島RC)



基本方針 1.会員の増強・2.女性会員の増強をはかる・3.会員の退会防止をはかる・4.衛星クラブ制度などを活用して新しいクラブをつくるとしまして多くのクラブ課題である会員拡大について、「衛星クラブから考える会員拡大」として広島西南RC水谷耕平様に活発な衛星クラブの活動や設立時の経緯など詳しく講演頂き、衛星クラブへの認識が深まり新しい会員拡大の取り組みを学ぶことが出来ました。

また地区内各クラブのアンケート結果をもとにグループ協議を行い、様々な課題と成功例を共有して頂き、活発な意見交換の場となりました。地区会員増強委員会として各クラブの会員拡大が進むよう努めて参ります。1年間よろしくお願い致します。

— 地区研修・協議会報告 —

奉仕プロジェクト① (職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕) 部門

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度
奉仕プロジェクト委員会 委員長

本田 逸男 (西条RC)



地区研修・協議会の分科会において、地区内の各クラブより昨年度の事業実施状況と、今年度事業予定のアンケートのご回答を頂いた物を元に、奉仕プロジェクト委員会で選考させて頂き3部門より事例発表を行って頂きました。

- ・社会奉仕部門「学生ボランティア団体との交流・カンボジア歯科支援」広島南RC
- ・職業奉仕部門「広島東RCの職業奉仕に付いて、経営塾・職場訪問例会」広島東RC
- ・国際奉仕部門「インド・プネ周辺地域における乳がん啓発・検診・治療」広島北RC

をお願いをし、3クラブから素晴らしい事例発表を頂きました。

他にも素晴らしい事業が有りましたが発表出来なかった各クラブの事業も分科会で紹介させて頂きました。最後に上田パストガバナーより、クラブに合った奉仕プロジェクトが有るはずで、地区補助金を活用して頂き、奉仕活動を行って下さいと総評を頂きました。今後とも奉仕活動のご理解とご協力をお願いいたします。

奉仕プロジェクト② (青少年奉仕) 部門

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度
青少年奉仕委員会 委員長

大浦 里美 (東広島21RC)



クラブの青少年奉仕委員の皆様には、地区研修・協議会にお集まりいただきまして誠にありがとうございました。分科会におきましては「国際的視野を持つ青少年を育成するための委員会の活動について理解と共有を図る」と題しまして、井内康輝カウンセラーに「青少年奉仕活動における危機管理について」講演をお願いいたしました。危機管理の重要性を十分に理解できたことと思います。続けて地区RAC福谷総大会長より「年度事業報告」が発表されました。RACでは、様々な活動や他地区との連携がなされている様子など非常に熱心に進められていることを報告されました。IA委員長、青少年交換委員長、RA委員長よりそれぞれプログラムの説明がなされ次年度への計画の発表がなされました。限られた時間ではありましたが参加されましたクラブ委員の皆様ありがとうございました。各プログラムが円滑に進められるよう、地区委員一同、精一杯支援し参りますので皆様のご協力を何卒お願い申し上げます。

R 財団部門

国際ロータリー第2710地区 2025-28年度
R財団委員長

白石 民彦 (防府RC)



財団の重要テーマの一つは地区補助金を多くのクラブに活用して頂くことです。

その為には地区補助金の原資である年次基金をいかに集め(ファンドレイジング)、それを奉仕活動等にいかに活用していただくか(補助金活用)です。研修ではまず、寄付金活動、補助金活動について基本的な知識を学び、それを基に対話形式(RLI方式)による研修を行いました。事前に各クラブの参加者は各々の現状を確認して参加して頂き、その上で各クラブの問題点や課題を発表し合い、情報交換を通じて実践に結び付けてもらうことが主旨です。財団委員も含め参加者を10チームに分けて行いました。初めての研修方式でしたが各チームとも大変話が盛り上がり、有意義な研修となりました。今年度は多くのクラブが地区補助金を申請されることを祈念しております。

米山記念奨学会部門

国際ロータリー第2710地区 2025-27年度
米山記念奨学会委員会 委員長

廣田 昭 (広島南RC)



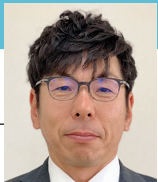
地区内60名弱の次年度クラブ米山委員長の皆さまにお集まりいただき、奨学会制作の動画(15分程度)視聴や、米山記念奨学生 スブン ペーマラタナ(広島大学)さんとカウンセラーの新開洋一さん(西条RC)の体験報告を通じて、当奨学金制度の目的や当制度の独自性を確認しました。2025学年度の当地区は、世話クラブとして米山奨学生を受け入れているクラブ(27クラブ)と、受け入れていないクラブ(44クラブ)に大別されますが、地区目標平均寄付額である「16,000円/人」の達成に向けて、各クラブのロータリアンの皆さまに米山奨学事業への理解と協力をお願いしました。合わせて、米山校友会(奨学金の支給を終了した米山奨学生は校友会の会員となります)の説明も行い、校友会との連携の重要性も確認しました。

— 我がクラブの会長さん —

福山赤坂RC

清水 朗弘 会長

努力家で誠実な人柄



我が福山赤坂ロータリークラブの清水会長は、通信工事会社の経営者として、私たちの暮らしに欠かせない基盤を支える重要な仕事を生業とされております。

清水会長は、何事にも一生懸命で責任感も強く努力家です。ご自身が出場する親睦野球大会の前日、こっそりバッティングセンターで黙々とバットを振っていた姿を私は忘れません。ご家庭では、奥様と娘様、ツンデレな猫ちゃんをととても大切にされており、ご家庭のお話をされる時は顔がゆるみぱっなしになるのは、とても羨ましく思えます。

また、大変温厚で明るく、とても親しみやすい人柄です。誰とでも分け隔てなくコミュニケーションを取り、目配り・気配りの出来る方だと感じております。持ち前の強いリーダーシップを発揮し、今年度の福山赤坂ロータリークラブを牽引していただくことを確信しております。

[幹事/村井 祐介]

岩国中央RC

菊重 隆之 会長

伝統と革新の共存を



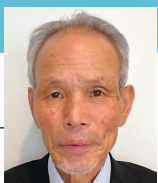
菊重会長は、長年にわたり一級建築士としてご活躍されており、数々の建築プロジェクトを通じて地域社会の発展に貢献されてきました。その卓越した技術と創造性で住みやすい街づくりに尽力されています。会長は、建築という専門分野を通じて培われた、人を思いやる心と社会への貢献意欲を、ロータリー活動にも活かされています。「奉仕の理想」を胸に地域社会のニーズに応える計画を企画し、会員の団結に注力しています。団結と言えば、当クラブでは会長の発案により今年度よりソングリーダーを配置し、ロータリーソングを通じて例会の冒頭より心をひとつにとの思いを踏まえ、今年度のテーマ「不易流行～ロータリーをもっと知ってもっと楽しもう～」を掲げられました。今年度クラブ創立40周年を迎えるにあたり、わがクラブの伝統、良い連帯感を脈々と受継ぎ、新たな仲間を積極的に受入れ、さらなる楽しみ、喜びに満ちた歴史を築く意欲に満ちておられます。

[副幹事/丸小野 恵美]

山口南RC

青木 正治 会長

エースの力投



山口南ロータリークラブ第61代会長に就任されたのは、青木正治さんです。1951年生まれ、土地家屋調査士として長年地域に貢献されてきました。誠実で温和、言葉少なに背中で語るその姿勢は、多くの会員から厚い信頼を集めています。

昨年度、クラブは60周年の節目を迎え、61年目の新たな歴史をスタートしました。青木会長は「温故知新」というスローガンを掲げ、これまでの歩みを大切にしながら、次の時代に向けてクラブを導いていきます。

また、青木会長は野球同好会でも不動のエース。74歳にして全試合を完投するその姿は、まさにわがクラブと同好会、両方の大黒柱です。勝利を目指して力投を続ける姿がクラブ全体に波及し、クラブの士気を高めてくれます。

マウンドに立つ青木会長をメンバー一人ひとりがチームプレーで支え合いながら、山口南ロータリークラブならではの、楽しく息の合ったチームワークを発揮して参ります。

[幹事/片岡 貞継]

柳井RC

嶋尾 忠宏 会長

誠実でオフは真剣に



我が柳井ロータリークラブの会長は、ホテル経営・飲食業を経営されております。地元では有名なとんかつ店を長きにわたり営業され大変お客様より大好評の店舗です。

入会4年目にして会長の職を受けられる程、大変誠実に何事にも関心意欲の高く、時代の変化、環境状況に対する意識が高くクラブでは実行力・行動力があり当クラブの伝統的な流れを基本に新たな改革を行っています。

また、本年度はクラブ創立65周年の節目の年度と言うこともあり、記念事業等も会員の協力の中、大きな期待感が持てるものとなっています。

現在当クラブの一番の課題でもあります、会員増強に対する考えをメンバーに伝え意思の統一を賜り新会員の獲得に尽力されています。親睦活動が大変お好きなようで、旅行に同行させてもらったときには日ごろとは全然違う一面も見られて益々身近に感じさせてもらい笑いのスペシャリストです。

本業が多忙でも誠実に迅速にクラブ運営に奔走されて大変素晴らしく感じます。

共に本年度駆け抜けて行きましょう。 [幹事/齋藤 貴之]

— 我がクラブの会長さん —

徳山東RC

萩原 哲也 会長

温厚な若きリーダー



徳山東RC第59代会長の萩原哲也さんは、蒸気機関車から最新の新幹線まであらゆる鉄道車両のボルトに携わってこられた、100年以上続く日本でも屈指のボルトメーカーの6代目社長さんです。ロータリアンとしても18年の経験があり、会社・クラブともに歴史のある団体を率いる50歳代前半の若きリーダーです。また、趣味はスポーツ観戦(阪神ファン)となかなか100が切れないゴルフでダブルペリア向きかな～と思っています。

さて、本年度会長テーマとして「ぼちぼちとロータリー活動」と掲げられ決して無理押しすることなく各委員長の事業計画を尊重し、継続事業は粛々と遂行し、削減できる事業や事務経費はどんどん見直しをかけるなど、時代とメンバー数に適合したクラブ運営を目指している若きリーダーです。諸先輩方がたくさんいらっしゃる当クラブですが、温厚な性格とすぐれた調整力で本年度もすばらしい1年になると思います。

[幹事/山崎 龍喜]

福山南RC

森 晃一 会長

奥様と釣りを愛する社交家



我がクラブの森会長は「東洋電設株式会社」を経営、主に通信機器の販売、設置、そしてITインフラの整備を専門にしており、高い技術力と信頼を築いています。

長身で一見強面とを感じる方もいるかもしれませんが、物腰の柔らかさと社交的な性格で、幅広い年齢層の方々との人脈を持つ森会長は、愛妻家としても知られています。森会長が掲げた2025-26年度クラブテーマ「緑で広がる奉仕の輪」。人と人とのつながりを大切にする事は「人生を豊かにする」をまさに体現なされていると言っていいでしょう。

また趣味の釣りでは、遠方の海へ一人で大物を狙いに行くことや、池や湖でのバスフィッシングなど、多様な魚種にも挑戦されている事から趣味の域を脱し「漁師」に将来なられるのかなと思うほどです。

フレンドリー且つきめ細やかな森会長に旗を振って頂く事で我がクラブは更に結束し「奉仕の輪」が広がっていくと確信しております。

[幹事/中西 文仁]

福山RC

昼田 哲士 会長

あらゆる方向から考え抜く



我が福山RCの昼田哲士会長は、実兄に晝田眞三PGを持つ兄弟で会長をされる稀な会長です。

頭脳明晰で実直なお人柄です。あらゆる角度や方向からひとつの事案を考え、いろんな会員に話しを聞き、反対意見にも真摯に向き合い、答えを導き出している場面に何度も遭遇しました。いつも「なるほど、そう考えるのか」と、腑に落ちる体験をさせてくださいます。考え抜く力が物事を前進させ成功裏に導く様を、肌身を持って教えてくださる会長です。

人の懐に入るのも凄く自然で、夜間例会等でスツと輪の中に入れ話しをされている姿を何度も目撃しました。決して気負うことなく気取ることもされない自然体の生き様に尊敬の念を抱いています。

[幹事/細川 俊介]

福山丸之内RC

吉永 舞 会長

福山丸之内RCのマドンナ



我がクラブの会長は、舞ダンスアカデミーを主催するプロのA級ダンス競技選手です。当クラブには、社交ダンス同好会があり、毎月最低2回は同好会を開いて熱心に活動しており、私もその会員の一人です。

吉永会長は、日頃より沢山の生徒さんを教えている関係から、他人への気配りが素晴らしく、親睦関係の理事や委員長の時、いつも楽しい企画をしていただき、大いに盛り上がります。昨年度の最終家族例会では、担当理事としての発案で、会員企業からの商品等の出品を働きかけ、オークション大会を実施し、沢山の商品を会員や家族らが、ワイワイガヤガヤ楽しく落札していき、かつてないほど熱気に包まれました。当クラブでは、唯一のすばらしい女性会員であり、マドンナ的存在です。

今年は、クラブの会長として、遺憾なく手腕を発揮していただき、クラブが益々活性化していくことが期待されています。

[幹事/本田 祐二]

— 我がクラブの会長さん —

広島RC

三島 豊 会長

「同じやるなら、楽しくやろう。」



広島ロータリークラブ会長の三島さんは、三島食品株式会社代表取締役会長をお務めです。1954年に広島県にお生まれになり、東京大学にて金属材料を専攻される傍ら、ゴルフ部でも卓越した実力を発揮されました。1978年に京セラ株式会社へ入社された後、1981年に御尊父であり同社創業者の三島哲男様の要請を受けて三島食品株式会社に入社。1992年に代表取締役社長に就任され、2017年より現職に就かれました。

三島会長は、主力商品「ゆかり」をはじめとする独自の製品開発で広く知られ、社員の創造性を引き出す「B面活動」などユニークな社内制度を導入されております。「仕事は面白くなければ意味がない」と語り、社員の自発性と楽しさを重視する経営姿勢で、ふりかけ業界において確固たる地位を築かれました。

広島ロータリークラブには1992年7月21日にご入会され、以後、ほとんどすべての理事・役員を歴任されてきた、入会33年を超えるベテラン・ロータリアンでいらっしゃいます。ご趣味はプログラミングとピアノ。聡明な頭脳と明朗快活なお人柄で、多くの会員を惹きつけ、クラブの更なる発展を力強く導いてくださることと確信しております。[幹事/若林 伸一]

呉東RC

石田 雄 会長

誠実さと責任感、そしてバランス感覚



石田会長は誠実なリーダーであり、奥様を深く敬愛し、仕事に情熱を注がれています。趣味はまさに仕事そのもので、奥様からも心からの支えを受けていらっしゃいます。このような家庭の絆の強さが石田会長の行動力や判断力にきっと良い影響を与えているのでしょう。

ロータリークラブで幹事を務めた際には、事務局をロータリアン主導で運営するという大胆な改革を実行されたそうです。その結果、一時的にトラブルが発生し、責任感の強い石田会長は年度末に退会という形で責任を示したという逸話があります。正しいと信じたことは進退をかけてでも実行する姿勢は、多くのクラブ会員に感銘を与えています。

また石田会長は流行への敏感さと古き良きものを大切に作るバランス感覚も持ち合わせています。若い世代の方々とも年齢の上下の隔たり無く接することで培われたものでもあり、時代を問わない価値観を守りつつ、柔軟性を持って新しい潮流を受け入れることもできる方です。

[幹事/小早川 孝]

宇部RC

清水 昭彦 会長

さらに楽しい例会を目指して



私のクラブの会長は、山口大学医学部の教授から宇部中央病院の院長を歴任されて、現在は同病院の顧問をされているとても気さくで周りを楽しみしてくれる会長です。昔は、仕事人間で家庭より仕事や研究に没頭し組織内での付き合いを大事にされていたようですが、今では家庭を大事にされて漫才やコンサートなど一緒に出掛けて鑑賞されています。以前、例会中に会員の様子がおかしいことに気付かれ、直ちに救急搬送を依頼されたエピソードがありました。その方は慢性硬膜下出血でしたが、処置が早く出来たおかげで現在今までと同じ生活をされてゴルフも楽しまれています。

今年度の会長方針は、老いも若きも楽しめるクラブにして世代間ギャップを埋めることに重点を置き、その結果会員増強に繋げて若い力・女性の力を生かせるクラブにすることです。次年度我々クラブから排出する脇ガバナール年度に向けて、一致団結をしてクラブを盛り上げて行こうとされています。

[幹事/河音 篤昌]

広島南RC

高田 諭 会長

信じた道を走る挑戦者



多士済々の集う我がクラブの中で、中堅・若手世代を牽引する兄貴的存在です。また、地元の地域振興や高校同窓会ではオピニオンリーダーとしての手腕を発揮し、周囲の人を自然と惹きつける魅力にあふれています。

ロータリーでもゴルフでも交わされる話題は単に時宜を得ているに留まらず、常に深い見識と洞察が添えられています。先日もゴルフで苦しむ私にシンプルなコツを伝授頂いた後のラウンドでは大幅なスコア改善に恵まれました。アドバイスのポイントがその人に合うように絶妙に配慮され、枯れかけの選手を生き返らせる魔術を使いこなします。

一方、中途半端な取り組みには容赦なく喝を入れる厳しさを併せ持ちます。やるからにはあらゆる好奇心をかき集め、目標に向かって一つずつ扉をこじ開けて突き進む胆力には感動措く能わざるものがあります。

俗に縁尋機妙といえます。慈愛と高潔にあふれる視座で多様な価値観を受入れ、創立70周年の節目の年に倦まず弛まず信念をもって前進する情熱の会長です。

[幹事/米澤 千晴]

— 我がクラブの会長さん —

下関RC

前田 直巳 会長

アクセルは踏むためにある



私たち下関ロータリークラブの会長は、下関市で「榊福石」という石油製品を販売している会社の社長です。ガソリンスタンド複数店舗の運営のほか、自動車の販売・修理等を手掛ける、創業から約120年もの歴史を有する老舗の会社です。趣味は旅行で、ヨーロッパやアジア各国10か国以上を単独で周遊するなど、とてもバイタリティに満ち溢れ、皆から信頼される頼もしい会長です。

また、当クラブのクリスマス会では、毎年、サンタクロースに変身して、子供たちに心温まる紙芝居を披露してくださり、子供たちと共に心癒されます。「子供たちの笑顔のために!!」と奉仕精神溢れる優しいところも皆から慕われている所以であると感じています。

会長は、若いときに、台湾に留学していた経験があるらしく、流暢な中国語もたしなまれます。会長としての野望は、「台湾のロータリークラブと姉妹締結したい!!」と意気込んでおられ、「アクセルは踏むためにある」と言わんばかりに、全開で突き進んでいく行動力にいつも圧巻されます。

[幹事/近藤 賢一]

周南西RC

竹光 国男 会長

実直な我らの会長



我が周南西ロータリークラブの会長は調剤薬局を6店舗展開しておられる薬剤師さんです。コロナやインフルエンザなどの流行時にはいつもメンバーに手洗いうがいの慣行を勧めていただける、健康マニアな会長です。古希を目前にされ、ますます精力的ですが、社業はご子息に社長を譲られ(心配で毎日会社に行かれていますと思いますが)ご本人曰く、もっぱら実家の掃除やお庭の手入れ、地元のお宮やお寺、自治会の地域活動に励んでおられるそうです。またロータリーを通じて、医療機関や学校に様々な奉仕活動を働きかけておられます。本年も会長として地域に根差した奉仕活動として、公共の施設トイレへのサニタリーボックスの寄贈、地元の偉人、児玉源太郎翁の顕彰旅行事業、などなど、地域の方のお声に耳を傾けながら事業を進めるとともに、会員にとって明るく楽しいロータリーライフの実現を、と意気込んでおられます。

[幹事/宮本 治郎]

小野田RC

吉田 壮司 会長

the next generation of leaders



吉田壮司会長は、お酒をこよなく愛する、笑顔が魅力的な人です。

1番声を大にして言いたいのが吉田会長の本当の良さを知るにはぜひ一緒に飲むことです。私は人間らしさあふれる吉田会長が一番面白いと思っているので、是非みなさん飲みに行ってみてください。ただ、出不精な所もあるので、めげずに誘うことがポイントです。

いつも自然体でいて温かさ溢れる言葉で周囲を魅了する、謙虚な愛され人だと思っています! なので、私はとってもとっても尊敬しています。

また、リーダーシップを発揮できる人ですので、小野田RCのパフォーマンスを引き出し信頼関係を構築しながら、会員が一つの方角を向いて総合力が大きく向上していくと思います。

弱点はメールなど一方通行の既読スルーが稀にあり、双方向の矢印(⇄)が、もう少しあると助かります。

吉田年度が盛り上がるよう支え続けますので、楽しみましょう!これから更にアップデートされていく吉田会長、小野田RCを楽しみにしています!

[幹事/白石 光徳]

呉RC

山村 貞夫 会長

「スマートな人」だけではない



我がクラブの山村会長は、一言でいうと「スマートな人」です。機転が利き、洗練された身のこなしや服装、そして相手への思いやりを兼ね備えている方です。趣味のゴルフや旅行と大好きなワインを奥様とともに楽しまれる愛妻家でもあります。そんな会長ですが過去に一度会社存続の危機が訪れ、やむを得ずクラブを退会されました。数年かけて、その困難な時期を乗り越えられたころ、クラブの先輩から「ぼちぼち戻ってこんかい」と何度も声を掛けられ、そのことに深く感謝し、再度クラブの門を叩かれました。会長職の受諾に際しては、この出戻りの経験から、自分には縁遠いものと思われていたなかで、選考委員会からの推薦に驚きと共に深く感謝されたそうです。創立75周年を迎える年度の会長として、「ロータリーについて更に深く語り合おう」という方針を掲げ、全会員の先頭に立って、より一層活力のある魅力的なクラブづくりに邁進されています。

[幹事/中河原 圭司]

— 我がクラブの会長さん —

岩国西RC

芦岡 謙一 会長

胆力で勝負！



当岩国西ロータリークラブの芦岡会長はロータリー歴20年を迎える年に就任しました。趣味はカープに釣り、そして日本酒をこよなく愛す会長です。趣味や好みだけを聞くと昔ながらの強面会員に感じますが(外見は少し強面ですが)、休日に釣りに行った時、釣果があると私の家まで持ってきてくれる優しい一面を見せてくれる会長です。

もともと青年会議所の理事長を務められており、共に活動していてもその決断力には驚かされます。ですから仕事が早く、私なんかは羨ましく感じます。また世間ではトップに立つと自分の思い通りになるよう人をコントロールしがちですが、方針を伝えると「やりたいようにやれ」と人に任すことができ、「失敗したら責任は会長にある」と男気あふれるリーダーシップを執ってくれます。そんな私にないものを持った芦岡会長が掲げたスローガンは「笑顔」。笑顔を導き出せるような魅力ある活動になるよう邁進しています。

[幹事／清水 光晴]

山口県央RC

岡崎 雄一郎 会長

温故“創”新で進む!!



我が山口県央ロータリークラブの会長、岡崎雄一郎さんは、進取の気風に富み、かつ先人の積み上げて来られた歴史への尊崇の念も欠かさない、まさに幕末の維新回天を彷彿とされる方です。常に時代の声に耳を傾けながら、変わらない大切さ、変わる大切さを社是とされ、110年以上、木工技術と向き合ってきた岡崎木材工業の企業姿勢そのものをクラブ内でも体現されておられます。クラブの先人が積み上げてこられた近隣高校への模擬面接や福祉施設への奉仕等々、我がクラブが誇りとする数々のアクティビティを大切にしつつ、若い会員の意見やクラブへの思いも熱心に汲み取り、良いことは、まずやるかやらないかではなく、どうやればクラブ全体が一致団結して取り組めるかの視点で受け止めて下さいます。

例会の開催方法一つをとっても、基本的な意義を大切にしながらも、オンラインでの出席を可能とするプログラムの組み方を試行するなどの行動力に、心底惚れます。

一点だけ相容れないのは熱烈な“虎”党でいらっしゃる。小学生のころから赤ヘル一色だった私に対しても「野球観戦を楽しめるのなら既に同志!!」の懐の深さで接してくださるので投打だけでなくその厚みに完敗(乾杯)であります。

[幹事／中野 光昭]

下関北RC

田渕 清隆 会長

至誠の人



わがクラブ第53代会長田渕さんは、お父様が26年前にわがクラブの会長を務められた、親子二代に渡る老舗メンバーのお一人です。

田渕会長は11年前に幹事を務め、3年前の当クラブの設立50周年記念の時には、50周年記念事業統括幹事という実務的に非常にハードな役職も無難に熟された方です。

今年度「Super縁の下の力持ち」が、会長となられることで、わがクラブはより充実した事業を行い、メンバー間はもちろん、姉妹・友好クラブとも親睦は更には図られ、「明るく」、「楽しい」クラブで、みんなを「元気にする」と確信しております。

お人柄で一番素晴らしいと思うことは、誰に対しても誠実です。相手を見て言葉を変えたりすることはありません。かといって空気を読めずに言いたいことを言う人ではなく、年上の方にも、然るべきタイミングで言うべきことを伝えることができる方です。また、年下に対しては相手の意見を尊重しながらも、十分に気をかけ、成功に導いてくれます。

まさに「至誠の人」だと思っております。 [幹事／岡本 文夫]

広島空港RC

川本 吉則 会長

ハイボールが好きな会長



広島空港RCの川本会長を紹介します。総合インテリア業 mihara village を職業とされる凄く素敵な会長です。歌手の「つのだ☆ひろ」に似ている健康的に日に焼けた会長は、ゴルフの腕前はピカイチ、残り100ヤードからの寄せがすごいです。仕事柄、多職種の方々との交流が多いそうで、まさに連携の鍵となる方です。会長の熱心なトークを聞くと、思わず職業奉仕、ロータリー活動を一緒になって始めたくなるハイボールが好きな会長です。

会長目標は、

- ①欠席すると損した気持ちになる例会運営
- ②農業を通じて会員地域が元気になる、クラブ3ヵ年目標への継続努力
- ③クラブ行事への積極的参加推進
- ④会員増強 3名

会長これからも応援します！ よろしくお願いします。

[幹事／佐々木 正親]

— 我がクラブの会長さん —

広島西RC

小橋 敏幸 会長

会長とロータリーの友情



私たちの会長は、1948年生まれの子年。商業施設の貸ビル業を営まれ、地域に根ざした堅実なお仕事ぶり、経済力とともに私たちクラブメンバーからも厚い信頼を集めています。

そして穏やかで親しみやすい人柄の一方で、行動力も兼ね備えておられます。私たち執行部の予定をあきらめてでもご家族とハワイ・沖縄・長野と精力的に旅行を楽しまれる姿は、人生の豊かさを教えてくれるようです。また、クラブの同好会のひとつ経済研究会の世話人として、予約困難といわれる場所にも果敢に挑戦し、遠方であっても現地に赴く探究心は、私たちに新たな視点をもたらしてくれています。

そんな会長の今年度のテーマは「ロータリーの友情を育もう」。その言葉の通り、仲間とともに語り合い、笑顔で過ごす時間を大切にされる姿勢が、私たちだけでなくクラブ全体に温かな風を吹き込んでいます。

[幹事／山縣 浩一]

福山北RC

池田 敏明 会長

奉仕の塊！



我ら会長は、まさに「奉仕の塊」と称されるにふさわしい人物です。

自ら汗をかくことをいとわず、常に現場の最前線で行動する姿勢は、多くの会員に刺激と勇気を与えています。

どんな課題にも前向きに取り組み、持ち前の行動力と実践力で周囲を巻き込みながら、着実に成果を上げてこられました。

また、会長は地域社会や次世代の未来を見据えた「大きな夢」を抱いており（夢：アマモ、ガラモ場造成による瀬戸内海地域資源の維持・回復）その夢をロータリーの活動を通じて形にしようと尽力されています。

クラブの発展と奉仕のさらなる深化のため、会長のリーダーシップのもとで、今年度の活動にも大いに期待が寄せられています。

[幹事／坂本 有康]

松永RC

前田 直秀 会長

いつもニコニコ、でも鋭い頼れる会長！



我々の第61代会長、前田直秀さんは、地場の大手建設会社を率いる社長さんです。仕事にゴルフに忙しい日々を送られていますが、忙しさを見せず常に優しく穏やかで、それでいて話す言葉は本質をついて鋭い方です。ニコニコと笑う目の奥がキラリと光れば、それは会長がピンときた合図。我々会員としては、ビシッと背筋を伸ばす気持ちです。

また前田会長は親子孫、三代続けてのロータリアン。祖父の石井計士第11代会長、父の前田直人第19代幹事から、子供のころからロータリー精神を叩きこまれたそうです。

この度、クラブ60年の節目の会長として、またおじい様から50年を経て会長のバトンを渡された孫として、クラブ運営に邁進する会長を、会員一同力を合わせて一生懸命支えていく所存です。因みに私事ですが、50年前、前田会長の祖父・石井会長の時、幹事として10周年を支えたのが当方の祖父となります。これも奇縁ダナア、と幹事もまた奮起しているところです。

[幹事／森上 仁詞]

府中RC

原田 雅文 会長

人は見かけによらず…



我がクラブの会長は、両備信用組合の理事長をされています。見かけは真面目で温かな性格で、金融関係の仕事をしているのがピッタリという感じの方です。小柄で、見た目はスポーツなどとは、無関係のように見えます。しかしながら、その経歴は、聞いた人が皆さん驚くようなものです。

高校時代は、かの有名な世羅高校陸上部に所属され、全国高校駅伝にも出場されています。

最初この話を聞いたときは、マネージャーか補欠ぐらいで出場されたのかと思うぐらい、ピンと来ませんでした。よく聞いてみると高校3年の時は、県予選、中国大会、全国大会の全てで、2区で区間賞を獲得されていました。チームも全国で3位だったそうです。

入会4年目での会長就任ですが、駅伝で鍛えた精神力で、大役をまっとうされると確信しております。

因みに青山学院陸上部の原監督は、世羅高校で会長の5つ下の後輩だそうです。

[幹事／平 祐介]



地区ローターアクト代表挨拶

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度 ローターアクト代表

藤岡 小雪

(広島RAC)

本年度地区ローターアクト代表を務めます、広島ローターアクトクラブの藤岡小雪と申します。歴史あるこの大役を拝命し、身が引き締まる思いとともに、ローターアクトのさらなる発展に貢献できることを大変光栄に感じております。これから1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、2019年に国際ロータリーの組織規定が改正され、ローターアクトクラブが国際ロータリーの加盟クラブに含まれることとなりました。この大きな変革は、私たちローターアクトにとって、ロータリアンの皆さまとの連携を深め、より一層活動の幅を広げる機会となっております。実際、本地区区におきましても、ロータリーの地区大会にローターアクトが出席するようになったり、地区ローターアクト委員会にアクターが3人出向したりするなど、ロータリアンの皆さまとご一緒する機会が飛躍的に増加しております。このような活動を通じて、ロータリアンの皆さまが長年にわたって培ってきた奉仕の精神と地域社会への貢献を間近で学ぶことができ、私たちもまたその一翼を担う存在であるという自覚を強く持つようになりました。

本年度の地区ローターアクトのターゲットは、「CHANGE!!!!!!」です。新型コロナウイルスの流行も収束へと向かっており、ここ数年はコロナ以前に行っていたスタイルでローターアクトの活動ができるようになっております。この状況は非常に喜ばしい反面、活動内容が良くも悪くも徐々に固定化されつつあるようにも内心感じておりました。パンデミックという未曾有の事態を経て、私たちは多くのことを学び、変化に対応する能力を培いました。今こそその経験を生かし、地区の活動内容を改めて見直した上で、一部の活動については変革をもたらすべき時だと考え、「CHANGE!!!!!!」と

いうターゲットを掲げました。土肥ガバナーの信条である「Enjoy Rotary ～思いやりと奉仕の心で～」を踏まえ、変化を楽しみながら奉仕に取り組んでいく所存です。

また「CHANGE!!!!!!」というターゲットには、「I(感嘆符)」が末尾に5つ付いています。この5つの感嘆符は、現在地区内で活動中の5クラブ(広島RAC、徳山RAC、福山RAC、広島中央RAC、広島大学RAC)を示しております。地区内5クラブそれぞれが持つ個性と強みを最大限に生かし、互いに協力し合うことで、ローターアクトの活動に良い変化をもたらしていけるよう精進してまいります。

最後に、ガバナーの土肥慎二郎さまをはじめ、地区役員の皆様、そして各ロータリークラブの皆さまには、日頃よりローターアクトの活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。ロータリアンの皆さまからの知識や経験の共有は、私たちアクターにとって何物にも代えがたい財産です。若者の視点と経験豊かなロータリアンの知恵を融合させることで、新たな奉仕の形を創造できると信じております。皆さまからのご期待に応えられるよう、今年度も精力的に活動を行ってまいりますので、引き続き温かいご指導およびご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。





国際ロータリー第2710地区

— 2025-26年度 新会員紹介 —



森藤 清政
下関西RC
2025年6月25日
証券業



井上 雅之
萩RC
2025年6月19日
小売販売業



桶谷 祥太郎
萩RC
2025年7月10日
放送・通信



菊池 信治
宇部西RC
2025年7月1日
食肉卸売業／小売業



藤田 希臣
周南西RC
2025年6月3日
印刷



泉谷 国夫
周南西RC
2025年6月3日
道路建設



鎌田 純平
広島東RC
2025年6月4日
損害保険



小畑 和仁
広島東RC
2025年6月18日
酒類配布



伊勢岡 隆
大竹RC
2025年6月17日
ポリエチレン製造



宮原 大
広島東南RC
2025年6月9日
生命保険業



菊地 秀典
広島西RC
2025年6月5日
生命保険



小島 隆広
広島西RC
2025年7月3日
土木建設業



谷本 徹
呉東RC
2025年6月27日
動物取扱業



田中 純
福山RC
2025年6月9日
生命保険



豊田 典弘
福山RC
2025年6月2日
信用金庫



佐々木 隆史
福山RC
2025年6月2日
貯蓄銀行



小林 美智子
福山RC
2025年6月23日
税理士



福本 千恵
松永RC
2025年6月16日
飲食業



下平 哲也
三次RC
2025年6月5日
第一地銀



国際ロータリー第2710地区 2024-25年度会員増減・出席率(2025年6月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会	
1	長門	95.95	23	25	3	3	1	
	下関	72.15	43	43	2	4	4	
	下関中央	72.03	42	38	6	0	4	
	下関東	79.25	66	65	1	8	9	
	下関北	71.76	54	58	3	13	9	
	下関西	79.78	34	33	0	2	3	
計			262	262	15	30	30	
2	萩	82.10	46	42	3	2	6	
	萩東	91.32	24	25	1	1	0	
	美祢	78.67	20	18	1	1	3	
	小野田	81.79	34	31	3	3	6	
	宇部	95.00	39	38	4	4	5	
	宇部東	74.68	9	9	1	0	0	
	宇部西	91.54	47	49	6	7	5	
計			219	212	19	18	25	
3	防府	89.27	53	57	2	9	5	
	防府北	78.17	24	22	3	2	4	
	防府南	89.00	44	44	9	8	8	
	山口	78.18	46	44	4	8	10	
	山口県央	86.07	25	24	1	1	2	
	山口南	94.99	40	42	7	4	2	
計			232	233	26	32	31	
4	光	80.79	53	52	3	3	4	
	周南西	86.05	54	57	6	7	4	
	徳山	99.48	42	40	2	3	5	
	徳山セントラル	75.30	20	20	2	1	1	
	徳山東	90.16	41	42	2	6	5	
	計	86.36	210	211	15	20	19	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会	
5	岩国	77.85	66	66	1	4	4	
	岩国中央	88.30	37	38	6	2	1	
	岩国西	86.26	60	64	5	4	0	
	柳井	99.85	27	25	1	3	5	
	柳井西	99.20	26	26	6	1	1	
	計	90.29	216	219	19	14	11	
6	広島	99.28	121	123	3	16	14	
	広島安芸	100.00	39	33	3	1	7	
	広島安佐	81.44	15	13	2	1	3	
	広島東	95.84	111	108	10	11	14	
	広島北	99.90	101	102	0	7	6	
	広島陵北	97.75	45	44	2	0	1	
	大竹	87.46	27	24	0	4	7	
計			459	447	20	40	52	
7	広島中央	99.40	69	62	5	3	10	
	広島廿日市	83.24	25	24	3	5	6	
	広島城南	99.86	41	40	4	1	2	
	広島南	100.00	83	86	0	6	3	
	広島東南	100.00	89	84	12	8	13	
	広島西南	95.10	70	78	5	10	2	
	広島西	100.00	89	92	7	5	2	
計			466	466	36	38	38	
8	江田島	97.50	17	17	0	1	1	
	東広島	84.71	22	23	3	2	1	
	東広島21	92.03	15	21	4	7	1	
	呉	90.81	74	71	5	8	11	
	呉東	82.16	30	34	2	7	3	
	呉南	87.82	51	43	1	2	10	
	西条	99.79	39	44	1	7	2	
計			248	253	16	34	29	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会	
9	広島空港	80.96	26	28	4	5	3	
	因島	100.00	16	14	0	0	2	
	三原	92.45	50	49	1	2	3	
	尾道	72.60	79	77	2	3	5	
	尾道東	89.69	48	47	7	0	1	
	竹原	82.50	10	0	0	0	10	
計			229	215	14	10	24	
10	府中	85.46	13	14	2	1	0	
	福山	94.00	85	86	3	11	10	
	福山東	73.56	39	32	2	1	8	
	福山丸之内	87.16	26	22	1	0	4	
	鞆の浦	85.36	16	16	0	0	0	
	福山REC2710*	100.00	7	7	1	1	1	
計			186	177	9	14	23	
11	福山赤坂	73.91	52	52	4	3	3	
	福山北	94.07	33	32	2	1	2	
	福山南	73.35	57	56	4	4	5	
	福山西	87.58	39	40	5	8	7	
	松永	89.52	52	54	7	3	1	
	計	83.69	233	234	22	19	18	
12	吉舎	89.97	9	9	0	0	0	
	三次	78.25	40	40	1	4	4	
	三次中央	90.14	36	33	5	1	4	
	庄原	90.65	29	26	3	0	3	
	東城	88.11	14	14	1	0	0	
	計	87.43	128	122	10	5	11	
第2710地区計			3088	3051	221	274	311	

*正式名称「福山ロータリー・クラブ2710」

2025-26年度 国際ロータリー第2710地区 地区大会in東広島

2025.10/17 [金]・18 [土]・19 [日]



地区大会 前日 10/17 [金] ■広島カンツリー倶楽部西条コース
◎記念ゴルフ大会

地区大会 1日目 10/18 [土] ■ホテルグランヴィア広島
◎大会委員会 ◎会長・幹事会
◎基調講演: 松本 祐二 氏 RID2690PG
◎RI会長代理歓迎晩餐会

地区大会 2日目 10/19 [日] ■大会/東広島芸術文化ホールくらら
◎懇親会/西条駅前にぎわい広場
◎本会議
◎記念講演: 辰巳 琢郎 氏

[プロフィール]
辰巳琢郎: 俳優・日本のワインを愛する会会長
京都大学卒業、知性・品格・遊び心の三拍子揃った俳優として活躍中。
自ら企画した『辰巳琢郎の葡萄酒浪漫』(BSテレ東)『辰巳琢郎の家物語』(BS朝日)が好評放映中。
観光庁アドバイザー。近畿大学客員教授。囲碁大使。



国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 ガバナー

土肥 慎二郎

ホストクラブ 東広島21ロータリークラブ

コ・ホストクラブ ■西条ロータリークラブ ■東広島ロータリークラブ

2025-26年度 国際ロータリー第2710地区
地区大会 大会事務局

〒739-0042
東広島市西条町西条東1283-2
(土肥整形外科病院4F)

TEL082-437-3933 FAX082-437-3934
e-mail: higashihiroshima2710@clock.ocn.ne.jp



国際ロータリー第2710地区 事務局
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F
E-mail: info@ri2710.com URL: http://ri2710.com/